

令和2年12月18日開催
調 査

経済福祉常任委員会資料

- 調査事件11 岩部クルーズ運航事業について
(他所管に関する事項について)

産 業 課

調査事件 1 1 岩部クルーズ運航事業について

1 運航状況について

昨年から運航を開始した岩部クルーズについては、令和2年度から本格的な運航を開始すべく準備を進め、5月の連休時期における多数の乗船客の増を期待し、4月下旬の運航スタートを予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を考慮し、1ヶ月遅れの6月1日からの開始とし、10月11日までの変則運航となりました。

また、コロナ禍の中での運航にあたっては、6月から運航を開始してもなかなか来客は望めないのではないかという思いで、まず、町民の方々にまだ乗船されていない方々に無料で乗船いただき、青の洞窟などのすばらしい地域資源を広く知らしめるための広告塔の役割を担っていただく目的で、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、6月1日から“元気プロジェクト”を実施いたしました。

この企画は、我々の想像をはるかに超える効果を生むこととなり、結果として多くのマスコミや新聞等で大きく取り上げられたことにより、大変な反響をいただき6月の乗船が予約で満席となる事態となったところであります。

その後も元気プロジェクト第2弾、第3弾と断続的に対策を打ち出したことにより、令和2年度の乗船予約数は3,036人（前年度1,603人）、乗船者数1,207人（同966人）で終了しております。

このようなことで、予約数及び乗船数は前年を大きく上回りましたが、夏場以降に時化などの日が続き、出航率は前年とほぼ同様の4割弱にとどまっております。

[元気プロジェクトの内容]

- 6月は乗船料の無料
- 7月は昼食として、アワビカレーの提供と、3,000円相当のお土産品の提供
- 8月は2,000円相当のお土産品の提供

(1) 令和2年度岩部クルーズ運航実績(総括)について

区 分	令和元年度	令和2年度	
	実績	実績	増減
営 業 期 間	135日	136日	1日
出 航 日	57日	57(14)日	-
出 航 率	42.2%	41.9%	△0.3%
出 航 回 数	111回	110回	△1回
予 約 数	1,603人	3,036人	1,433人
乗 船 人 数	966人	1,207人	241人
1回平均乗船人数	9人	11人	2人
1日平均乗船人数	17人	21人	4人
乗 船 料 収 入	2,068,750円	2,065,750円	△3,000円
1日平均乗船料	36,293円	48,040円	11,747円

※令和2年実績の1日平均乗船料については、有料となった7月からの算出。

()は無料乗船

(2) 月別乗船者数について

(単位：人、円)

月別	年度区分	乗船者数				売上金額	予約数
		大人	小人	優待公用	計		
6月	令和元年度	64	2	54	120	193,000	230
	令和2年度	(313)	(22)	335	335	(6月無料)	676
7月	令和元年度	88	5	36	129	265,500	258
	令和2年度	281	12	33	326	848,500	638
8月	令和元年度	282	65	43	390	938,000	640
	令和2年度	254	10	18	282	730,000	831
9月	令和元年度	196	4	73	273	576,250	358
	令和2年度	123	4	28	155	354,000	654
10月	令和元年度	29	6	19	54	96,000	117
	令和2年度	49	1	59	109	133,250	237
合計	令和元年度	659	82	225	966	2,068,750	1,603
	令和2年度	707	27	473	1,207	2,065,750	3,036

(3) 月別出航日数について

(単位：日)

区分	6月	7月	8月	9月	10月	合計
令和元年	12	12	17	11	5	57
令和2年	14	16	11	8	8	57
増減	2	4	△6	△3	3	0

令和2年度の月別の出航状況を見ると、8月と9月の天候の影響が大きく出ており、前年並びに月平均を大きく下回っている状況にあります。

(4) 地域別乗船者について

(単位：人)

区分	町内	近隣町	函館	札幌	道外	合計
令和元年	520 (54%)			211 (22%)	235 (24%)	966
令和2年	53	57	663	361 (30%)	73 (6%)	1,207
	773 (64%)					

地域別の乗船状況を見ると、地元を含め道南からの利用が64%を占めており、道外からの利用は新型コロナウイルスの影響を受け6%と、昨年を大きく下回っております。

2 運航等に係る委託状況について

岩部クルーズの運航業務については、町から一般社団法人福島町まちづくり工房へ委託しており、まちづくり工房でクルーズ船の運航及び岩部地区交流センターの管理を行っております。

(単位：円)

年 度	委託金額	備 考
令和元年度	5,490,000	
令和2年度	9,731,242	(1) 岩部クルーズ運航業務等委託料 6,881,580 (2) 岩部海岸わくわくプロモーション 活動業務委託料 2,513,000 (3) 岩部地区交流センター施設管理委託料 336,662
増 減	4,301,242	

3 地方創生推進交付金について

町では、岩部クルーズを運航するにあたり、国の地方創生推進交付金を活用し、「福島町岩部海岸わくわくクルーズ事業」として平成30年度より3か年計画で事業を展開し、クルーズ船の建造及び運航業務に係る経費並びに観光プロモーションなどを行っており、今年度の事業内容は次のとおりとなっております。

なお、当交付金事業は、今年度をもって終了となります。

●令和2年度地方創生推進交付金事業の概要

(単位：千円)

項 目	交付金対象額	備 考
クルーズ船運航業務	9,394	受付、運航、プロモーション活動
観光パンフレット作成費	970	観光パンフレットの作成
計	10,364	
交付金見込額	5,182	

4 委託業務の執行状況について

まちづくり工房が行っております委託業務は次のようになっております。

(1) 岩部クルーズ運航業務等委託料について

(単位：円)

科目	契約額	内容
人件費	4,530,900	船頭、ガイド外
事務所経費	906,180	
運航費	626,100	燃料費、保険代
船等整備費	243,400	乗降装備外
受付所整備費	495,000	看板、電話料外
消耗品等	80,000	
合計	6,881,580	

(2) 岩部海岸わくわくプロモーション活動業務委託料について

(単位：円)

科目	契約額	内容
広告宣伝費	2,183,000	リーフレット外
人件費	275,000	
事務所経費	55,000	
合計	2,513,000	

(3) 岩部地区交流センター施設管理委託料について

(単位：円)

科目	契約額	内容
管理清掃費	210,998	
除雪費	125,664	
合計	336,662	

5 課題等について

今年のクルーズ船の運航は、新型コロナウイルス感染症の影響などにより本格的な運航に至っておりませんが、この2年間の運航の中で課題等も見つかってきております。

運航にあたっては自然条件に大きく左右され、平均的な運航率は40%前半で推移しており、予約を受けた数の半分程度しか運航できていない状況にあります。

また、元気プロジェクトでアワビカレーを無料提供したところ大変好評をいただきましたが、多くの利用者は町内での飲食を望んでいることがわかり、町内飲食業と連動した取り組みが求められております。

6 指定管理者制度への移行について

本来であれば、今年度指定管理者へ移行する準備を整える予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により大幅な計画変更を余儀なくされております。

また、令和3年度においても新型コロナウイルスの終息が見通せない中であって、変更を余儀なくされる事態も想定されますが、令和3年度中の運航実績をベースに令和4年度からの指定管理者への移行を進めてまいります。

7 令和3年度の運航に向けた基本的な考え方について

令和3年度の運航に向けた基本的な考え方及び方向性については、新型コロナウイルス感染症の状況変化にもよりますが、4月下旬からの運航開始を予定しており、まちづくり工房への委託形式により運航することとしております。

なお、運航経費に関しましては、これまで国の地方創生推進交付金事業により3年間事業を展開してまいりましたが、今年度をもって終了となりますので、令和3年度以降の予算に関しましては、PR活動などの経費を極力圧縮しながら通常運航に係る予算を中心に編成する予定で考えております。

今年の元気プロジェクト事業の効果により岩部クルーズ及び青の洞窟の魅力が広く認知されてきており、さらなる交流人口の増加に向けて、岩部地区全体の活性化推進構想を作成していくこととしております。